

平成16年12月14日

物流連ニュースリリース

## 第1期「物流環境管理士養成講座」 フェリーの船上にて修了式

(社)日本物流団体連合会(物流連)は、わが国では初の物流分野における環境に関する専門知識と管理技術を兼備し、物流の環境活動に携わる者を養成することを目的として、第1期物流環境管理士養成講座を実施、12月11日の総合演習をもって終了した。

最終単元は、モーダルシフトの担い手の一つであるフェリーにて総合演習が行われ、全単元修了者に「修了証」が当講座の実施に当たる物流管理士専門委員会委員長である諏訪東京理科大学津久井英喜教授より交付された。

当講座は、物流における地球温暖化・大気汚染防止、廃棄物の取り扱い等について、各種技術・改善策などについて実際の事例を中心に解説・指導する物流環境保全の業務直結型の実務者養成講座として注目され、多数の参加者の申込を頂いたが、より高い研修を実施するために参加者数を40名に限定し実施された。

「物流環境管理士」の称号は、所定の試験の合格者に対し物流連会長 栗林 貞一氏より平成17年1月25日に開催する「新年賀詞交歓会(物流連主催)」の席上にて授与される。

社団法人日本物流団体連合会 東京都千代田区霞が関3-3-3 全日通霞ヶ関ビル TEL:03-3593-0139 FAX:03-3593-0138 事務局:福本
--